

# 紙のリサイクルにご協力を



環境  
だより



問合せ先  
環境経済課 ☎ 95-1613

紙は、私たちの暮らしの中で、なくてはならない生活必需品であると同時に、産業や文化を側面から支えています。新聞、書籍、週刊誌などは情報と知識の媒体として、また、ティッシュペーパーやトイレットペーパーなどは生活用品として、更に、包装資材、事務用品、建設資材などとして幅広く使われています。

そして、不要になった紙は、分別収集することで、古紙として再生することができます。再生ルートに乗るか、乗らないかで、古紙になるか、紙ゴミになるかが決まります。再生ルートに乗せるためには、古紙をきちんと分別して、地区の資源ごみ回収日、または、資源リサイクルセンターに出してください。

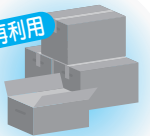
ただし、防水加工された紙やコート紙などの異物が混ざっていると、紙の原料にならなかったり、紙を作るうえで障害となるため可燃ごみに出してください。

## 新聞類



新聞紙、折込広告  
荷造りひもは必ず外してから出す

再利用



## 雑誌類



週刊誌、書籍  
ノート、カタログ  
取扱説明書

プラスチックフィルムが貼られた部分は、その部分を取り除いてから出す

再利用



## ざつがみ類



どの区分にも  
入らないもの

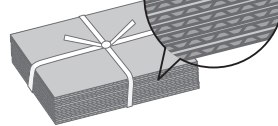


シール、プラスチックフィルム、金属やプラスチック部分は取り除く

再利用



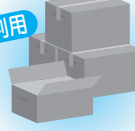
## ダンボール類



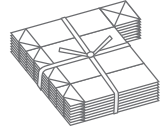
横から見て  
中に波状の紙が  
入っているもの

金具や粘着テープは取り除く。大きなダンボールは切って折り畳む

再利用



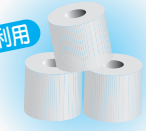
## 牛乳パック類



牛乳パック、  
ジュースパック

切り開いて乾燥させる。プラスチックが付いているものは外す。アルミ付は可燃ごみに出す

再利用



## 古紙として出せない紙類の主なもの

- 粘着物のついた封筒
- 防水加工された紙（紙コップ、紙皿、紙製カップ麺容器、紙製ヨーグルト容器、油紙、ロウ紙など）
- 裏カーボン紙、ノーカーボン紙（宅配便の複写伝票など）
- 圧着はがき（親展はがき）
- 感熱紙（ファックス用紙、レシートなど）
- 印画紙の写真、インクジェット写真プリント用紙、感光紙（青焼きコピー紙）
- プラスチックフィルムやアルミ箔などを貼り合わせた複合素材の紙
- 金・銀などの金属が箔押しされた紙
- なっせん紙（昇華転写紙、絵柄などを布地に加熱してプリントする紙）
- 感熱性発泡紙（点字関係で使用。熱を加えたところが盛り上がる紙）
- 合成紙（プラスチックで作られている紙）
- 臭いのついた紙（石鹼の個別包装紙、紙製の洗剤容器、線香の紙箱など）
- 水に濡れた紙、油のついた紙（使い終わったティッシュペーパーやタオルペーパー、食品などで汚れた紙）

町では、定期的に可燃ごみの中身を調査しています。

調査の結果、紙類が半分程度を占めています。まだまだ、資源化可能な紙類が多く含まれていますので、今後も環境保全と天然資源の消費抑制の観点から、更なる分別への取組みにご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。